

第二十四回

最先端医療イノベーション

定例セミナー



「ロート製薬(株)の再生医療等製品の研究開発」

西田 浩之 先進幹細胞治療学共同研究講座 共同研究員
ロート製薬株式会社 再生医療研究企画部阪大CPグループリーダー

ロート製薬株式会社は、製品開発で培ってきた細胞培養技術と点眼薬の無菌製剤技術を基礎として、他家脂肪組織由来間葉系幹細胞を用いた再生医療等製品の開発を2013年より進めている。本セミナーでは、弊社の再生医療への取り組みに加えて、先進幹細胞治療学共同研究講座の設立の目的及び進捗を紹介する。

「間葉系幹細胞を用いた、 重症虚血性心筋症に対する細胞療法の開発」

森 大輔 先進幹細胞治療学共同研究講座 特任助教

我々は重症心筋症に対する次世代の治療法の開発をすすめている。保険収載され、すでに臨床応用されている骨格筋筋芽細胞シート治療の経験をもとに、細胞種を間葉系幹細胞としただけではなく新たな移植方法の開発も行っている。我々のこれまでの研究成果を細胞治療のメカニズムを交えながら発表する。

座長：秦 広樹 先進幹細胞治療学共同研究講座 特任准教授



2019.6.7 (金)
18:00~19:00

お問い合わせ先
最先端医療イノベーションセンター事務室
06-6210-8201
i-sentaninobe@office.osaka-u.ac.jp

於 最先端医療イノベーションセンター棟
1F マルチメディアホール